

## R5年度 KOKO響 事業者向け 児童発達支援自己評価表

### 自己評価概要

KOKO響に勤務するスタッフ（常勤・非常勤含め）5名にR6年1月自己評価表を配布し5名の回答を得られ、集計を行った。

集計後、運営、スタッフ間のミーティングにより改善目標について話し合いを行った。

|         |   | チェック項目  | はい | いいえ | 改善目標、工夫している点など   |
|---------|---|---|----|-----|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が機能訓練等スペースとの関係で適切であるか   | 5  |     | スペースが広く個々に合わせた活動や訓練を行っている。                             |
|         | 2 | 職員の配置数は適切であるか   | 5  |     | 職員の配置数は適切ですが、もう少し職員が増えるように募集中です。                       |
|         | 3 | 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 5  |     | 室内・室外に段差はなくスムーズに移動が出来ている。                              |
|         | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子供たちの活動に合わせた空間となっているか                            | 5  |     | ベット利用の子供さんと、子上がりで過ごす子供さんに分かれるが、常に清潔保持を保ち広い空間で活動を行っている。 |
|         | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか                                     | 5  |     | 長期・短期目標をスタッフのみが見られる場所に貼り全員が共有している。                     |

## 業務改善

|    |   |   |   |   |
|----|---|---|---|---|
| 6  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか                                  | 5 |   | 8月開所のため、今回が初めてのアンケートです。保護者の意見を聞き今後の業務に繋げていく。      |
| 7  | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所のホームページ等で公開しているか | 4 | 1 | KOKO響としては初めての公開となるが、同事業所のKOKO・KOKO奏は2019より公開している・ |
| 8  | 第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善につなげているか  |   | 5 | 今後の課題にあげていく。                                      |
| 9  | 職員の資質向上を行うために研修の機会を確保しているか  | 5 |   | 研修会の案内をスタッフに知らせ、可能な研修には参加している。                    |
| 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか                                 | 5 |   | サポートブックの提出と、日頃の送迎時に話を聞きながら計画書を作成している。             |
| 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか   | 5 |   | 重度障害の子供達なので、サポートブックの提出と保護者からの情報提供をを基本に行っている。      |

|          |    |  |   |   |  |
|----------|----|--|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | 12 | 児童発達支援委計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人の支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか | 5 |   | ここに合わせた計画書（外出・転倒防止・送迎他）を発達支援・家族支援・地域支援に対する支援内容にしている。 |
|          | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか   | 5 |   | 個々に注意すべき支援等、スタッフが把握しているため計画書に沿った支援をしている。             |
|          | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか  | 5 |   | 日々の活動や季節の行事等を話し合い、子供たちが楽しめるように工夫している。                |
|          | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか  | 5 |   | パネルシアター・音楽活動・絵本の読み聞かせ・感覚遊び、子供たちにあった活動を工夫している。        |
|          | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適組み合わせで児童発達支援計画を作成しているか   | 5 |   | 個別・集団活動を組み合わせ計画書を作成している。                             |
|          | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか  | 5 |   | 利用人数に合わせて役割分担を行っている。                                 |
|          | 18 | 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか   | 4 | 1 | 終了後はスタッフが居ないため翌日打ち合わせを行い、昨日の気付き等の反省を行っている。           |

|              |    |   |   |   |   |
|--------------|----|---|---|---|---|
|              | 19 | 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                                    | 5 |   | 個別・看護記録の記入は徹底している。問題があればミーティングを行い解決に繋げている。      |
|              | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか                                      | 5 |   | 各専門の職種の立場からも意見を出し合い、定期的にモニタリングを行っている。           |
|              | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか                          | 5 |   | 重度障害の子供達ため必ず看護師の同席と、必要に応じてOT・PTも参加することがある。      |
| 関係機関や保護者との連携 | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか                                      | 4 | 1 | 必要に応じて連携をとることもあるが、ほとんどないため今後の課題にあげていく。          |
|              | 23 | 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子供などを支援している場合地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育などの関係機関と連携した支援を行っているか | 5 |   | 主治医からの意見書は保護者に提出してもらい、療育センターの相談員とは必要時に連携をとっている。 |
|              | 24 | 医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                                   | 4 | 1 | 主治医の意見書は保護者より提出してもらい、協力医療機関との連携は今後の課題にあげていく。    |
|              | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか              | 4 | 1 | 現在では移行支援がないため、必要時に連携を行う。                        |

|  |    |   |   |   |                                     |
|--|----|---|---|---|-------------------------------------|
|  | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか        | 4 |   | 無回答1<br>学校お迎え時に情報交換を行い共有している。       |
| 関係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 |   | 研修を受ける機会はないが、必要時に助言を受けることはある。       |
|  | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか                   | 2 | 2 | 無回答1<br>過去はあったが今はないため今後の課題にあげていく。   |
|  | 29 | （地域自立支援）協議会子供部会やこども・子育て会議等へ積極的に参加しているか                    | 3 | 2 | 8月オープンのため現時点では参加はしていない。今後の課題にあげていく。 |
|  | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題に浮いて共通理解を持っているか           | 5 |   | 連絡帳や送迎時に情報交換を行い問題を共有している。           |
|  | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか           | 2 | 3 | 無回答1                                |
|  | 32 | 運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                          | 5 |   | 見学時に契約書に基づき丁寧に説明を行っている。             |

|            |    |   |   |   |   |
|------------|----|---|---|---|---|
| 保護者への説明責任等 | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 5 |   | 児童発達支援計画書は作成後は、支援内容に基づき説明を行い同意を得ている。                    |
|            | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか  | 5 |   | 送迎時に悩み相談を行い、内容に応じては改めて時間を確保し支援を行っている。                   |
|            | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか  | 4 | 1 | 保護者形式ではないが、療育センター・特別支援学校を通し保護者同士が連携されており、会話の中で支援を行っている。 |
|            | 36 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか                                   | 5 |   | 苦情責任者（児発管）が受け付け、適切に対応した上でスタッフに周知している。                   |
|            | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか   | 5 |   | 2か月毎に会報等の発行を行い、活動内容の報告、外出の許可等を受け行事を行っている。               |
|            | 38 | 個人情報に十分注意しているか  | 5 |   | 写真・名前の掲示については保護者の許可を得て行っている。                            |
|            | 39 | 障害のある子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | 5 |   | 連絡帳や送迎時に情報を常に伝えている。                                     |

|             |    |  |   |   |  |
|-------------|----|--|---|---|--|
|             | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等<br>地域に開かれた事業運営を行っているか  | 2 | 3 | 8月オープンのため地域との交流はできていない。今後の課題にあげていく。                      |
| 非常時等の<br>対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、<br>感染症対応マニュアルを策定し、<br>職員や保護者に周知しているか                                       | 5 |   | すべてのマニュアル作成し保護者に配布している。                                  |
|             | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、<br>救出その他必要な訓練を行っているか  | 4 | 1 | 定期的な避難訓練等はないが、避難場所の<br>確認・避難経路を歩いて確認を行った。                |
|             | 43 | 事前に服薬や予防接種、てんかん発作<br>等の子供の状況を確認しているか   | 5 |   | サポートブックと薬情の提供で状況を確認している。                                 |
|             | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、<br>医師の基づく対応がされているか  | 4 |   | 無回答1<br>担当医師からの指示書や、保護者からの<br>情報提供により常に配慮している。           |
|             | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所<br>内で共有しているか   | 4 |   | 無回答1<br>ヒヤリハット等の提出を行い、ミーティング<br>等で情報共有をしている。             |
|             | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会<br>を確保するなど適切な対応をしているか  | 4 |   | 無回答1<br>研修の機会があれば参加し虐待防止に<br>努めている。                      |
|             | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束<br>を行うかについて、組織的に決定し、<br>子どもや保護者に事前に十分に説明し<br>了解を得た上で放課後等デイサービス<br>計画に記載しているか | 4 |   | 無回答1<br>重度障害の子供達のため虐待はないが、<br>支援計画書に記載するように計画を立てて<br>いく。 |